

理数探究基礎

基礎科学演習「紙コップの底の水はどこからきた？」

2026.4.10 & 2026.4.17

2年生・理数コースの「理数探究基礎」がついに始動しました。第1回となる今回は、「紙コップの底の水はどこからきた？」という身近な現象をテーマに、科学的探究の第一歩を踏み出しました。生徒たちは、提示された「謎」を解明するため、自ら仮説を構築し、検証方法を立案。実験を経て結論を導き出すという、科学研究の一連のプロセスを実践しました。生物室に用意されたものは使えるという限られた条件の中、教室の至る所で熱烈な議論が交わされ、試行錯誤を繰り返す姿が印象的でした。理数コースとしての今後の成長が楽しみになる、熱気あふれる授業となりました。

～感想～

- ・身近な現象に対して、自分で必要なことや実験を考えることは、非常に面白かった。
- ・1つの条件以外をそろえる対照実験を常に行うことは難しかった。
- ・仮説を証明するための実験が中途半端だと中途半端な結果となってしまうことがわかった。
- ・班によって実験結果や結論が全く違い、驚いた。



実際に紙コップを用いて実験をしました。



班ごとに探究活動に取り組みました。